

弥栄の郷デイサービスセンターご利用の皆様へお知らせ

～新型コロナウイルス感染状況に関する最終ご報告～

初秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。平素は、弥栄の郷デイサービスをご利用頂きまして誠に有難うございます。この度は、関係者の皆様へ、多大なるご心配、ご迷惑をお掛け致しましたこと、深くお詫び申し上げます。

●7月30日、体調不良の入居者様1名に対し、抗原検査を実施したところ、新型コロナウイルスの陽性が確認され、8月13日までに、入居者様(ショート利用者様含む)16名、職員11名の感染となっていました。近隣の介護事業所で感染の話をする度に、気が休まらない日々を過ごしながらも対策を行い、2年半の月日を何とか凌いで参りましたが、さすがに今回ばかりは、凌ぐ事は出来ませんでした。皆様の日常生活を大きく変化させてしまった事が悔しくてなりません。

(何故デイサービスを休止したのか)

- ・今回は、施設入所サービス内でのクラスターの為、デイサービスの営業を休止すべきか非常に悩みましたが、更衣室や、廊下などで、利用者様や、デイサービス職員が、特養職員とすれ違う可能性も高く、そこで感染する可能性も否めないため、“少しでもリスクを軽減する為に何が必要なのか”を考えた結果、休止の判断とさせて頂いた次第でございます。
- ・当デイサービスを休止の間、他事業所のサービスをご利用になられ、「そこで落ち着かれた方もいらっしゃるのではないか、お戻りになって頂けるのか」不安な気持ちでの再開となりますが、今回、このような事態にも関わらず、再度ご利用頂ける事に深く感謝申し上げます。

尚、茨木保健所のご協力を得て、何度か実施しておりました、非感染者全員(職員を含む)へのPCR検査につきましては、8月25日の受検者全員の陰性という結果をもって収束宣言とさせて頂いた次第でございます。念のため、8月28日に再度実施し、8月30日に入居者様、職員を含む、54名の陰性が確認されました為、今回の一連のクラスターについては収束と捉え、在宅サービスを再開する事と致しました。

これから、日常生活を取り戻す時間も必要であり、暫くは、混乱をきたす可能性も考えられますが、安心・安全な環境、当たり前前の日常を取り戻すべく、職員一丸となり、修復に精一杯努めて参ります。新たなウイルスも入ってきており、この先、どのような事態が待ち受けているか分かりませんが、基本的な感染予防対策を怠ることのないよう、引き続き、気を引き締めて参りたいと考えております。

●ご請求について

7月分につきましては、8月分と一緒に9月に請求させて頂きます。ご了承頂きますようお願い申し上げます。

2022年9月1日

社会福祉法人 大阪水上隣保館
特別養護老人ホーム 弥栄の郷

施設長 井上幸久

統括 赤木優一

◇裏面に今後の対策を記載しております。
ご確認頂きますようお願い申し上げます。

(今後の対策) ※既に実施済のものも記載

- ・送迎時、ご利用中は、原則、利用者様全員にマスクの着用を依頼させて頂く。
- ・空気の流れを考え、運転席、後部座席を対角線上になるよう開放する。
- ・弥栄の郷内での食事時、向かい合う配置とならぬようセッティングし、距離を取って頂く。
- ・職員につきましては、N95 マスクの着用、ゴーグルを着用し、送迎、介護にあたらせて頂く。
- ・今後、サービスご利用時のお受入れの際、体調が優れない方につきましては、サービスのご利用をお断りさせて頂く。(接触されるご家族様の中に、体調不良の方がいらっしゃる場合も同様)
- ・ご利用中の急な体調変化の際は、抗原検査を実施させて頂く。その際、必要に応じて受診頂く。

※現時点において、医療機関も逼迫しており、受診や入院がスムーズに出来ない現状についても共有しておきたいと思います。